|  |  |
| --- | --- |
| 春木校章改 | 令和元年12月23日1月号ＮＯ.11**春木小学校園だより** |

学校教育目標　　元気で根気よくやりぬく子を育てる　(元気な子)

よく考え、工夫する子を育てる　(よく考える子)

力を合わせ、進んでやる子を育てる　(協力する子)

≪1月の予定≫



※一部、行事の変更がある場合があります。その際は、連絡します。

◎相談窓口一覧

〇岸和田警察署　　072-439-1234

〇岸和田市子ども家庭センタ－　072-445-3977

〇岸和田市教育相談室(電話相談)072-426-1035

　　　　　　　　　　　※年末年始、祝日、休日は除く　　午前9時～午後5時

〇子ども相談ダイヤル(児童・生徒用)　072-426-1052

Ｅメール： kodomo-net@center.kishiwada.ed.jp

　　　　　　　　　　　　　　　　　※年末年始、祝日、休日は除く　　午前9時～午後5時

〇すこやか教育相談24　　**０１２０－０－７８３１０**

＊２４時間対応の電話相談窓口です。（ＩＰ電話からはかかりません）

〇児童相談所全国共通ダイヤル　　189

※児童虐待や子育ての悩み等の相談窓口

◎3学期の下校時間の変更

　　別紙でもお伝えしたように、3学期から一部下校時間が早くなります。

　　　〇火曜日・木曜日‥15時20分終わりの会(変更前)

→15時05分(変更後)

　　　　　　　　　　　　　※火曜日と木曜日が15分早くなります(全学年)

【校長室から】　　　　　　鶯宿梅(おうしゅくばい)を見て

　先月号でご紹介した人権週間に参加しました。そして、長唄の「鶯宿梅」をじっくりと鑑賞させていただきました。

話はまず、梅が登場します。ピンクの着物が鮮やかで、踊る姿に引きつけられました。梅は今年初めて咲いた若い梅で、鶯(うぐいす)に泊まりに来てほしいと思っています。そこへ、カラスが登場。カラス柄の着物で現れたのでびっくりしました。カラスは梅に言います、「泊めてほしい」と。梅はカラスに確認します。「あなたは鶯か」と。カラスは、「そうだ」と答えるのですが、梅は、「鶯はホ－ホケキョと鳴くのに、あなたはカ－カ－と鳴いているでないか」と返します。するとカラス、「最近の新しい鶯は、カ－カ－鳴くのだ」と答えました。結局、カラスは梅に泊まることに成功。そこへ本当の鶯が緑鮮やかな衣装を着てやってきます。結局、カラスは最後に追い出されてしまいますが、なぜカラスはカラスなだけで追い出されるのか。

日頃持っている単純なイメ－ジが偏見のもとではないか、そんなことを考えさせられたのでした。